



中部小学校の取組



中部小学校では、学力の向上を図り、人権尊重の精神の高揚と差別を見抜く力や差別をなくそうとする実践力のある子どもを育てることを目標とし、人権に関する様々な取組を行っています。そのうち、いくつかの取組をご紹介します。

人権標語など

中部小学校では、毎年、夏休み期間などを利用して、人権標語、人権作文、人権ポスター、社会を明るくする運動標語、社会を明るくする運動作文などに取り組んでいます。出品したもののうちいくつかは、出雲市隣保館や、近隣のスーパーマーケットなどで掲示されていますので、ご覧ください。

なお、昨年度は、社会を明るくする運動標語において、当時1年生の上野奈緒さんが出品した作品が最優秀賞を受賞していますので、ご紹介します。

「めをあわせ あいさうしよう こころから」

人権教室

1年会では、人権擁護委員さんに来ていただき、人権教室を開いています。

人権擁護委員さんのお話を聞いたり、ブラックライト紙芝居「花さき山」のお話を聞き、思いやりの心や優しさは美しい花をいっぱい咲かせることに気づいたり、紙芝居「いのちのまつり」のお話を聞き、人の命は多くの人に支えられたかけがえのないものであることに気づいたりするなど、命や思いやりの心の大切さを学ぶ機会となりました。



講演会「メディア中での人権侵害」

令和5年9月13日、出雲警察署生活安全課少年係梅山明日香さんを講師にお呼びして、保護者及び高学年児童を対象とした講演会「メディア中での人権侵害」を実施しました。

